

『井の頭恩賜公園内に建設する「井の頭文学施設（仮称）」に関する
整備基本プラン（修正案）』のパブリックコメントで出された主な意見

1 募集期間

平成 29 年 12 月 15 日(金)から平成 30 年 1 月 4 日（木）まで

2 ご意見をいただいた人数

112 人（個人 107 人、団体 5 団体）

※団体のうち、2 団体から 255 人分と 30 人分の署名の提出があった。

(1) ご意見の送付方法

メール：86 件 FAX：17 件 手紙・ハガキ：9 件

(2) 居住地

市内：80 人 市外：25 人 不明：7 人

3 ご意見をいただいた件数

193 件

市内在住者からの意見：143 件

市外在住者からの意見：42 件

居住地不明者からの意見：8 件

	意見の種類	件数(件)	人数(人)
(1)	施設整備に賛成・施設整備を前提としたもの	19	19
(2)	施設整備を前提としているが、候補地の位置に反対するもの	74	56
(3)	施設整備に反対するもの	54	36
(4)	整備基本プランの内容に対する質問・意見	38	24
(5)	計画の進め方に関するもの	8	8
	合計	193	※143

※複数の意見を提出している人がいることから 112 人とはならない。

4 主なご意見と対応

(1) 施設整備に賛成・施設整備を前提としたもの

	ご意見	対応
①	<p>自然環境に配慮した上での井の頭公園西園での設置は三鷹駅からやや遠い難点はありますが適切だと思います。特にここを地盤にした吉村昭については、三鷹市での活躍も太宰や有三大などよりもはるかに長く、魅力ある作品も数多く生み出されていて、常々もっと光が当たってもよいのでは、と思っていたのでぜひ生活や経歴、作品などの吉村（津村節子も併せ）の紹介にも注力頂ければと思います。</p>	<p>「太宰治記念文学館(仮称)」及び「吉村昭書斎(仮称)」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとし、平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p> <p>このことは、この間、三鷹市議会からは当該事業について「慎重に進めるべき」とのご意見をいただけてきましたこと、2回のパブリックコメントにおいて、整備に賛成または整備を前提としたご意見が大半とはいえ、設置場所について候補地以外で整備すべきとのご意見も多いこと、昨年末の平成30年度予算編成の中で明らかになった国による地方消費税の清算基準の見直し及びふるさと納税によって一定の市税の減収が見込まれること、修正案で示した場所については基盤整備のために経費増が見込まれることなどの状況を認識し、熟慮して、総合的に判断したものです。</p> <p>今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館(仮称)」及び「吉村昭書斎(仮称)」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議(仮称)」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
②	<p>太宰治記念文学館(仮称)整備基本プランを全面的に支持します。やや唐突、拙速の感を抱いているが、このような(文学)施設の建設は、好機を逸すると瞬く間に頓挫してしまうものなので、是非この機会に、三鷹ゆかりの文豪である太宰治の記念文学館開設を実現していただきたい。</p>	
③	<p>『「文学の香り高いまち三鷹」のまちづくり』を推進するプランに賛成です。そして、その施設の建設地が、地域住民に親しまれ、また全国的に知名度の高い(ジブリ美術館効果で言えば世界的に)井の頭公園内であることは、シティプロモーションの舞台としては最高の立地だと思います。</p>	
④	<p>井の頭文学施設、特に太宰治記念文学館は、ぜひとも建築していただきたいものである。太宰治は、国内において近年の文</p>	<p>「太宰治記念文学館(仮称)」及び「吉村昭書斎(仮称)」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとし、平成31年</p>

	<p>豪ブームによって新たな読者層が開拓されつつあるだけでなく、海外においても人気が高まってきている。この施設の建設は、国内はもちろん、世界的にも三鷹という街の存在感を高めるきっかけとなるものと確信している。</p>	<p>度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p> <p>今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
⑤	<p>太宰の暮らした場所として、また「桜桃忌」でも知られている三鷹の地に、このような文学施設を建てることは、太宰治文学サロンが手狭だったこともあり、意義深いことと感じられます。吉村昭の書斎については、幾度か雑誌等で拝見し、その雰囲気には圧倒されました。書斎が実際に位置した場所の近隣に移築されるとのことですので、趣も維持されるのではないのでしょうか。</p>	

(2) 施設整備を前提としているが、候補地の位置に反対するもの

	ご意見	対応
①	<p>設置場所での建設に反対し変更を求める。広域避難場所で、桜も多数あり、憩いの場所となっている。あえて考えるなら、ジブリの南側公園が最適である。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p>
②	<p>井の頭公園の敷地内に建設する事に反対します。文学施設そのものを建設する必要性を否定するつもりはないですが、井の頭公園の自然や環境を壊してまで公園内に建設する意味がわかりません。文学館を建設したいのであれば既にコンクリート</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p>

	に囲まれているところに建設すれば良い事と思います。	
③	施設の建設自体に反対ではありませんが、そもそもこの施設が井の頭公園内にあるべきだとは思いません。整備基本プランにおいても、その必然性は読み取れませんでした。井の頭公園は都民共有の財産です。公園内ではなく、まずは市内で建設地を探すのが妥当ではないでしょうか。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。
④	西園の広場は、子供の遊び場、イベントなどで有効に使われていると思います。元の万助橋付近のほうが良いのではないのでしょうか？	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。
⑤	修正案に示された新しい場所への建設は反対。新しい計画を撤回し、当初の予定地に戻してほしい。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。
⑥	初めに、前回の設置場所（旧資材置き場）を変更することにした英断には心から感謝します。しかし残念ながら、今回の場所が小鳥の森という生物多様性上特に重要な場所に隣接しているということから、変更された場所に設置することにも反対せざるを得ません。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。
⑦	計画地は通称「お弁当広場」とよばれ、ラジオ体操、太極拳、スポーツ、ピクニックなど地域住民を中心に多くの利用者が楽しむレクリエーションの場となっています。その一角に建物を	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向

<p>建てることで、レクリエーションに利用できる場が減ってしまいます。計画はさらに修正する必要があると思います。</p>	<p>けて検討を進めることといたします。</p>
--	--------------------------

(3) 施設整備に反対するもの

	ご意見	対応
①	<p>設備を作ると運営費がかさみます。井の頭公園内に箱物の施設を建設することは絶対に反対です。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。</p> <p>今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
②	<p>修正案ではなく、計画自体の中止を求めています。これ以上、市民の税金を使った大きな施設は必要はない。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。</p> <p>今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
③	<p>公園は何も目的なくふらりと訪れてもいつでも来訪者を楽しませてくれますが文学施設はその展示物に興味のある人だけのためのものでその為に貴重な公園の樹木を伐採してまで建物を建築するのは反対です。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。</p>
④	<p>毎朝、西園交流広場で体操をしています。その広場の一角に</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきまし</p>

	建物が出来るという事は、私達から健康の源であるあのすばらしい環境を奪い、広々とした空間のある広場の景観をも著しく損なう事で、強く反対します。	では、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。
⑤	どنگり山の閉鎖には反対です、そして本施設の整備にも反対です。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。 今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。

(4) 整備基本プランの内容に対する質問・意見

	ご意見	対応
①	整備基本プラン（案）の吉村昭書斎（仮称）図面案では、公園の景観と調和していない四角い箱形の建築のように思われる。昭和を生きた作家の書斎は、和風の建築にしていきたい。それに隣接する文学館も、書斎の外観と調和した、落ち着いたのある和風建築にしていきたい。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。 吉村昭書斎（仮称）は、吉村氏が実際に使っていた書斎の寄贈を受け移築する計画であるため、外観の意匠を変更する予定はありません。
②	文学を愛する一部の教養人向けでなく、普段興味のない一般の人にもきていただけるような若者向けのオシャレでセンスが良く、かつユルい施設になることを希望します。	「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。

③	<p>文学だけでなく、映画、演劇、音楽、漫画など多岐にわたるジャンルをカバーし、また、既に評価が定まっている太宰にはかなりの情報があるだろうから、新聞、ラジオ、テレビなど既存メディアの情報を収集し、インターネット環境でその情報を活用できるようにすることは必要です。記録（歴史）文学作品の多い吉村昭の紹介にも有効な方法だと思います。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
④	<p>今回のプランを見ていると人にやさしい予算の使い方は外れているように思えます。まず箱ものありきではなく、施設をどのように使っていくかの意見をつのって賛同してもらったからのプランだと思いましたが、いかがでしょうか？これからの社会にあった、市民が楽しく使える居場所になるような施設のプランをよろしく願います。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p> <p>今後は、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
⑤	<p>今後の検討過程になると思いますが、施設名称にぜひ「三鷹」の文字を入れて欲しいと思います。</p>	<p>今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。施設の名称等につきましても、今後検討いたします。</p>

(5) 計画の進め方に関するもの

	ご意見	対応
--	-----	----

①	<p>パブリックコメントの期間が短かったのではないかと。募集時期が年末年始にかかり、市民に周知徹底されているのか疑問に思います。</p>	<p>今回は、三鷹市パブリックコメント手続き条例に基づき、3週間の期間を設けました。また、周知につきましては、通常行う「広報みたか」やホームページでの告知等に加えて、計画案に示した公園内に東京都の協力を得てお知らせ看板を設置し、公園利用者や地元町会・自治会等に情報提供を行いました。</p>
②	<p>市が文化を大切にする姿勢は誇るべきことです。市のイメージを大切にする立場からも、一層のアイデアが必要だと思えます。太宰治その他文学者についての取り組みはすでにある施設を活用して、これまで以上に豊かに行えるものだと思われま。そのための教養と専門知識を持った職員も確保し、活動を行う主体を育てていただきたいと思います。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、今年度中にとりまとめる『「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」の整備に向けた基本的な考え方』に基づいて「三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業検討会議（仮称）」を開催し、顕彰事業のあり方や整備に向けた検討を継続いたします。</p>
③	<p>平成30年度中に建設工事が始まるとされているが、その前の準備や検討の期間が短い。見切り発車や、協議打ち切りとなることが懸念される。スケジュールを1年以上遅らせて、ていねいに行うべきである。</p>	<p>「太宰治記念文学館（仮称）」及び「吉村昭書斎（仮称）」につきましては、都立井の頭恩賜公園以外の場所に設置することとしました。平成31年度の開館を想定したスケジュールを見直し、今後の整備に向けて検討を進めることといたします。</p>